

(別紙様式2)

## 平成27年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 鹿児島県  
農業委員会名： 垂水市農業委員会

### I 法令事務(遊休農地に関する措置)

#### 1 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A) 2,082ha	遊休農地面積(B) 252ha	割合(B/A×100) 12.1%
課 題	農家の高齢化及び減少に伴い、不在地主など農業後継者に継承されず担い手に集積されない農地が増加し遊休地化が進んでいる。関係機関と連携し、耕作者等の確保が必要である。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

#### 2 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	遊休農地の解消面積 6 ha			
	目標案設定の考え方: 市や国等の事業活用及び所有者への管理指導を行い解消に努める。			
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		7月～9月	156人	8月～12月
	調査方法	市内全域の地図及び農地データを活用し、全農地の調査を行う。調査員は農業委員が中心となり、1地区につき2名程度の協力員を調査員とする。		
遊休農地への指導				

※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入

※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない(以下同じ)

#### 3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特に意見なし
活動計画案に対する意見等	特に意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

#### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成27年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 6 ha			
活 動 計 画	農地の利用状況調査	目標案設定の考え方:	市や国等の事業活用及び所有者への管理指導を行い解消に努める。	
		調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
	7月～9月	156人	8月～12月	
調査方法	市内全域の地図及び農地データを活用し、全農地の調査を行う。調査員は農業委員が中心となり、1地区につき2名程度の協力員を調査員とする。			
遊休農地への指導				

## II 促進等事務

### 1 認定農業者等担い手の育成及び確保

#### (1) 現状及び課題

現 状	農家数	414戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	158戸	70経営	法人	団体
	農業生産法人数	6法人			
課 題	農業者の高齢化及び減少を含め、後継者不足が進んでいる。担い手の確保育成が必要であるが、認定農業者も高齢化が進み少しずつではあるが認定辞退の申し出もある。今後は、若年層・青年層の担い手の確保育成が急務である。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

#### (2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 案	2経営	法人	団体
	目標案設定の考え方:本市の状況から。		
活動計画案	認定農業者と語る会。 随時、制度の周知広報の実施。農業者認定への支援活動。		

※1 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

#### (3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特に意見なし
活動計画案に対する意見等	特に意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

#### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成27年度の目標及び活動計画

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標	2経営	法人	団体
活動計画	認定農業者と語る会。 随時、制度の周知広報の実施。農業者認定への支援活動。		

## 2 担い手への農地の利用集積

### (1) 現状及び課題

現 状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	2,082ha	304ha	14.6%
課 題	農家の高齢化及び減少に伴い、不在地主など農業後継者に継承されない農地等について、農用地の利用集積に係る情報の収集・活動を活発化し、農業委員による掘り起こし活動の強化を行い、集団化・連担化した条件で担い手に農地が集積されるように努める。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

### (2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積	3 ha
	目標案設定の考え方:前年度目標値と同値とした。	
活動計画案	随時・農業委員による掘り起こし活動の実践。 毎月・農地流動化会議の開催、農業委員の連絡調整の実施。 2月・平成26年農地の賃借料情報の公表	

※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入

### (3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特に意見なし
活動計画案に対する意見等	特に意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成27年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積	3 ha
活動計画	随時・農業委員による掘り起こし活動の実践。 毎月・農地流動化会議の開催、農業委員の連絡調整の実施。 2月・平成26年農地の賃借料情報の公表	

### 3 違反転用への適正な対応

#### (1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	2,082ha	－ ha	－ %
課 題	随時、農家相談時に農地転用規制について罰則を含めた説明を行い周知を行っている。違反転用の兆候があった時点で所有者へ農地法説明等を行い、防止に努めている。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

#### (2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積 0 ha
	目標案設定の考え方:
活動計画案	農地パトロール及び利用状況調査による現状確認の実施 7月～8月・・地区別農地の利用状況調査(58地区)の実施 随時農業委員担当地区巡回による違反転用兆候の把握

※1 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

#### (3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特に意見なし
活動計画案に対する意見等	特に意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

#### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成27年度の目標及び活動計画

目 標	違反転用の解消面積 0 ha
活動計画	農地パトロール及び利用状況調査による現状確認の実施 7月～8月・・地区別農地の利用状況調査(58地区)の実施 随時農業委員担当地区巡回による違反転用兆候の把握

#### ※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。